



# 市ヶ谷だより

法政大学  
市ヶ谷キャンパス  
教職課程センター  
2021年5月号(4/16発行)

**「努力を怠らず、目の前にあるものをきっかけを逃さずに、**

**確実に掴んでいけば、必ずどうにかなる」**

今回の皆さんへの上記のメールは、日本のプロスポーツ選手として不滅の記録を残した選手の言葉です。

春学期の授業開始のこの時期こそ、教員採用試験突破へ向けて大事な瞬間です。「**今やれることを、効率的に、そして前向きに**」取組んでいきましょう。大切なことは、**不安になって焦らないことです**。1月27日からの第2ターム講座の大半がZoomになりましたが、大丈夫です。確実に1ヶ月は余裕をもって各講座を編成しています。第3タームで対面が再開されたら集中して取組み、着実に教員採用試験へ向けて知識と対応力を高めていきましょう。

対策講座以外に活用できる方法があります。例えば「論作文対策」と「個人面接対策」ならば個人相談枠（基本は50分間）を活用して論作文の添削を実施し、同じ相談枠内で個別のプチ面接練習を受けることができます。論作文は現在の自分の論作文を書く現状を把握し、改善すべき内容と次回の添削へ向けた課題等を明確にして取組むことが論作文合格への確かな道です。是非、有効活用を。また、個別のプチ面接練習では毎回違う質問内容について取組み、受験生一人ひとりに合った回答を作り上げていきます。面接本番で「本県採用試験の志望理由は」と問われ、「研修制度が充実している」や「都会である一方、自然が豊かである」と答えるのではいかにも残念ですよ。あなたオリジナルの志望理由を考えましょう。

さて、今月号も、教員採用試験に合格した先輩からのアドバイスを紹介します。

**「後輩へ伝えたいこと」** Nさん（一昨年度、相模原市に合格）

「私は決して優等生タイプの受験生ではありませんでした。準備にかかる時間も正直なところ全く足りていなかったと感じています。だからこそ、来年度以降受験する方々には、必ず同じようなことにならないように**早め早めに対策をしてほしいです**。大事なことは、**教育実習後からでもなんとか考えることではなく、どのようなタイミングで火がついたとしても、「もう無理だろう」と諦めないで欲しい**ということです。諦めないということにも様々なやり方があると思います。がむしゃらに勉強する、公立志望だったけれど私立まで視野を広げてみる、受験方法を検討するなど、一人一人にとっての「**諦めない**」があるはずだと思います。どのようなことでもそうだと思いますが、最後は気持ちです。気持ちの面でだけは、様々な困難に負けないでください。教師になりたいと本気で思ったその日から、強い気持ちで、諦めずに過ごすことが結果に繋がるのではないかと考えています。」

## ◆5月の教職課程センターの相談指導の予定◆

5月	9:00~12:20	14:00~16:30		9:00~12:20	14:00~16:30
6(木)	教職教養対策講座	個別相談	19(水)	個別相談	個別相談
7(金)	論作文対策講座	個別相談	20(木)	個別相談	個別相談
11(火)	模擬授業講座	個別相談	21(金)	個別相談	個別相談
12(水)	模擬授業講座	個別相談	25(火)	個別相談	個別相談
13(木)	模擬授業講座	個別相談	26(水)	個別相談	個別相談
14(金)	模擬授業講座	個別相談	27(木)	個別相談	個別相談
18(火)	個別相談	個別相談	個別相談で模擬授業や面接練習を		

☆ 対策講座は対面を予定していますが、感染症の状況によりZoomに変更される可能性があります

◇講座は10:40~12:20。「模擬授業対策講座」のみ、10:00~12:20の時間設定です。

◎相談指導・各種イベントのお申込みは◎

教職課程センター（月～金9:30~17:30）に来室又はメール（[kko@mll.hosei.ac.jp](mailto:kko@mll.hosei.ac.jp)）にて